



9月号 おはなだより



2022年9月1日発行
病児保育おはな
看護師：田上ともみ

まだまだ残暑が続きますが、幾分過ごしやすい日が増えてきました。

元気いっぱい夏を過ごした子どもたち。夏の疲れが出やすくなる時期なので、ゆっくりお風呂に入り、たっぷり睡眠をとるなどして、体調を崩さないように気を付けましょう。

防災週間（8月30日～9月5日）



9月1日は防災の日、9月9日は救急の日です。

もしもの時に備え、非常食や水、ラジオ、懐中電灯などを用意しておきましょう。

また、お子さまにも火事や地震が起こったらどのように行動すべきか、煙を吸わずに逃げる方法や地震の時は机の下に隠れるなど、日頃から繰り返し話し、緊急時に備えるようにしましょう。

おうちの中にも事故やけがを招く危険な物がたくさんあります。事故を防ぐために、確認をしてみましょう。

- ・子どもの手の届く場所に置いてはいけない物
（薬、洗剤、たばこ、ライター、ポット、炊飯器、包丁などの刃物、針、子どもが飲み込める大きさの細かい物など）
- ・踏み台になる物はベランダに置かない
- ・コンセントなどをいたずらできないようにする
- ・遊び食べに注意する（食べ物が喉に詰まることがある）
- ・浴室には子ども1人で勝手に入れないよう工夫する



早寝・早起き

早寝・早起きをするためには、寝る時間を大人が習慣付けることが大切です。子どもが寝る時間になったら大人も就寝前の雰囲気をつくりましょう。子どもが寝付けない時は、体を優しくトントンとたたいたり、絵本を読み聞かせたり、子守唄を歌うなどして、就寝を促します。寝る直前の入浴は、体温が上がって寝付きが悪くなることがあるので、なるべく避けましょう。また、朝はカーテンや窓を開けて日の光を取り込むと体内時計がリセットされ、寝覚めがよくなります。朝ご飯のにおいをさせたり、子どもの好きな音楽をかけるのもよいでしょう。

朝ごはん

朝ご飯には…

- ・体にエネルギーと栄養を与えてくれる
 - ・脳も活発にしてくれる
 - ・体温を上げて体を目覚めさせる
 - ・生活のリズムをつくる
- などの役割があります。

朝はしっかりご飯を食べてその日1日を元気に過ごしましょう。

8月 病児保育利用状況

咽頭炎：2名 急性咽頭炎：4名
耳下腺炎：2名 計：8名

子どもは症状が急変する事もあります。気になる症状がある時は早めに病院受診

病児保育おはなでは 大切な子さまを安心安全にお預かりできるよう、感染予防策を徹底しております。

ご利用される方にも、コロナウイルス感染症の検査受検をお願いしております。ご面倒ご不便をお掛けしておりますがご理解ご協力よろしくお願いたします。